

よしかわICT教育通信

発行：R4.1 吉川市教育委員会 ☎984-3564（学校教育課）

Vol. 8

◆タブレット端末の持ち帰りがはじまります

今年度、国の GIGA スクール構想を受け、1人に1台配備した端末について、各学校では工夫を凝らして授業での利活用を進めてきました。子供たちが端末をノートや鉛筆と同じ「学びの1つの道具」として使いこなす姿も見られてきました。

更なる利活用の促進に向けた取組みとして端末の持ち帰りがあります。新型コロナウイルスの影響で登校できない場合の学びの保障としても、端末を日頃から持ち帰って家庭での学習に活用できることは大切です。

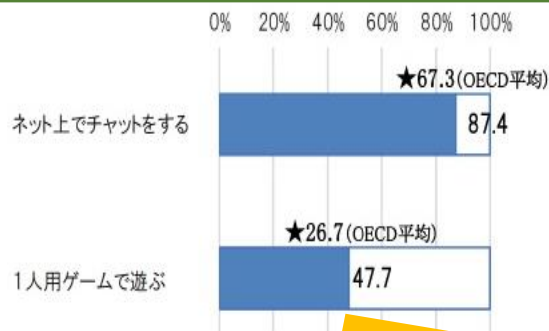
子供たちが「情報活用能力」を身に着けることは今後一層重要となりますが、国際的な調査では、学習目的で家庭でデジタル機器を使う時間が圧倒的に少ない状況が明らかになっています。

吉川市では1人1台端末を学校だけでなく、自宅でも学習に利活用することを通して、「情報活用能力」の更なる向上をはかっていきます。

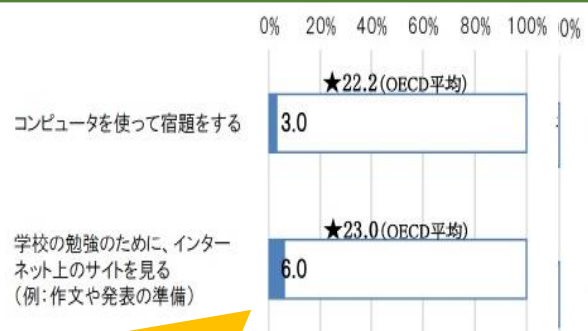
PISA 2018 年 ICT 活用調査

「学校外での平日のデジタル機器の利用状況」

青色帯は日本。★は OECD 平均の「毎日」「ほぼ毎日」の合計



遊びなどで ICT 機器をたくさん使うのに



学習に ICT 機器をほとんど使っていない

※PISA：経済協力開発機構（OECD）が行う学習到達度調査

Q&A



©yoshikawa

いつ、どのくらいの頻度で持ち帰りをするの？

学校や、学年の実態で異なりますが、令和3年度中は週に1回程度を目安に持ち帰りが始まります（すでに持ち帰っている学校もあります）。だんだんと持ち帰りに慣れて、来年度以降は回数を増やしていきたいと思っています。



©yoshikawa

タブレットを持ち帰ってどんなことをするの？

デジタルドリルに取り組んだり、興味関心のある内容について調べ学習をしたり、タイピングの練習をしたりします。また、担任の先生から連絡事項を受け取ったり、課題を提出したり、授業の内容を振り返ったりします。



©yoshikawa

タブレットを使用する時間に制限はあるの？

小学生は21時～翌朝6時、中学生は22時～翌朝6時の間、インターネットに接続できない設定になっています。



©yoshikawa

タブレットは安全に使うことができるの？

有償のフィルタリングソフトを導入し、基本的には学習に必要な以外のページを閲覧できないよう設定しています。国内で検索可能なURLを全て網羅したデータベースによって安全と判断されたWebサイトのみアクセスできる仕組みになっています。制限される、されないに関わらず、怪しいサイトにはアクセスしないことも、身に着けるべき大切な技能ですね。

◆Chromebook(クロームブック)の扱いは丁寧に

吉川市が採用した「Chromebook」は頑丈ですが「精密機器」に違いありません。

市では修理までの間に使える予備の台数に限りがあり、補償も無制限ではありません。

今年度、故障や不具合で教育委員会に持ち込まれた「Chromebook」は約170台に上ります。修理依頼や保険手続きを経て、「Chromebook」が学校に戻るまでには相当な時間（長くて2か月）と手間がかかります。

大切に扱うよう学校において指導していますが、「ずっと自分のものではなく、次に使う子がいること」を踏まえ、ご家庭でも見守りと指導をお願いします。



©yoshikawa



教育委員会には常に修理端末が積まれています・・・



これまでにあった破損例

- 床に置いていて踏みつけてしまった
- 画面を勢いよく閉じた
- 充電コードを乱暴に差し込み、口が破損した
- 不安定な場所に端末を置き、床に落下した
- 家で飲み物をキーボードにこぼした
- 物を挟んだままフタを閉めて画面が破損した

よい対応例

- ▶ 踏まれる場所に置かないようにしましょう
- ▶ 画面はやさしく閉じましょう
- ▶ まっすぐ丁寧に抜き差ししましょう
- ▶ 安定した平らな場所におきましょう
- ▶ 端末の近くで飲食するのはやめましょう
- ▶ フタを閉めるときは良く確認しましょう

I C T

いつも

ちゃんと

つかおう

じゅつ

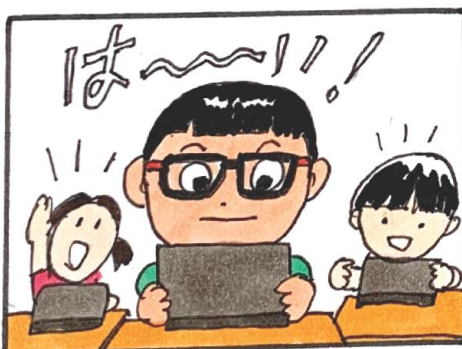
術

第8回

GIGA端末の
持ち帰りの
目的とは

GIGA端末の持ち帰り

自分で自身を、情報をコントロールする術を
身につけ、身近な文房具のように使えるトレーニング



GIGA端末の持ち帰りが
始まります。様々な意見や
声もありますが、コロナ禍
での対応のみならず、これ
からの社会に必要な能力の
獲得のためにも上手に活用
したいものです。

注目点



端末の持ち帰りは、将
来日々使う教科書や文房具
と同じような扱いになるで
しょう。当初は緊張や心配
を伴うものかも知れませ
んが、その新鮮な気持ちを大
切にしながらかも使い方、時
間等への自分のコントロール
や各情報の扱い方、上手に
活用する術を身につける
学校、家庭両面での日々の
学びと考えるみてはどうで
しょうか。

学校ではその指導も行っ
ていきますが、家庭でもど
う使うことがその目的に叶
うかを話題にしてみてください。